

第1回庄内町振興審議会文教厚生分科会 会議録

- 1 開催日時 平成30年3月7日(水) 18時50分～20時00分
- 2 開催場所 庄内町役場 西庁舎 入札室
- 3 出席委員 梅木均、秋庭道雄、佐藤道子、加藤容
- 4 欠席委員 鈴木茂
- 5 事務局 本間

1 開 会 (18:50)

2 協 議

(1) 分科会長の選出 秋庭道雄委員を選出

(2) 職務代理者の指名 加藤容委員を指名

(3) 第2次庄内町総合計画について
出された意見(○)及び質問事項(●)は以下のとおり。

1-1 子育て支援 (保健福祉課)	<p>●庄内町には小児科がないが、若い世代が子育てをする住みやすい環境を整備するため、小児科を誘致できないか。</p> <p>○病中・病後の児童の保育については受入れ体制が整っているため、今後も継続していただきたい。</p> <p>●子育て支援センターがH29年4月から一本化したようだが、どこに設置され、人数などの利用状況はどのようになっているのか。</p> <p>●保育所の待機児童は0となっているようだが、家庭で保育している児童の人数は把握しているのか。</p> <p>●障がいを持つ子どもの成長に対して、保育士の関わり方が大きな影響を与えることになると思うが、障がい児への対応として、個別のカリキュラムを作成するなどのスキルアップを図るため、保育士の研修会などは実施しているのか。</p>
1-2 高齢者支援 (保健福祉課)	<p>●若年性や高齢者の認知症への対策として、成年後見人の研修会などは実施しているのか。</p>
1-3 障がい者支援 (保健福祉課)	<p>●鶴岡市のアートフォーラムやにこふるの喫茶コーナーは、障がい者の就労の場となっているようだが、庄内町においても、就労の場を提供することは考えられないか。</p>
1-5 保健・医療 (保健福祉課)	<p>●血液検査でも胃がんの検査ができるようだが、バリウムや胃カメラの検査に比べて、精度はどのようなものなのか。遜色がないようならば、気軽に受けることができるので、胃がん検診の拡大に繋がるのではないか。</p> <p>●庄内は自殺者が多いようだが、心のサポーターがどのような形で支援を行っているのか、現状を教えてください。</p>

1-6 社会保障 (保健福祉課)	●生活困窮者就労準備支援事業について、具体的にどのような形で就労を支援していくのか。
2-1 幼稚園・学校教育 (教育課)	●ベンチマークがアンケートや調査による評価の割合となっていることについて、経過がよく見えず、結果だけのように思われるので、取り組みが見えるような項目を設定できないか。
2-2 社会教育 (社会教育課)	<p>●総合計画 P88「2-2-2 地域が教育を支える環境づくりの推進」として、具体的にどのような取り組みをしているのか。</p> <p>●ベンチマークが図書館の来館者数及び貸出冊数となっているが、地域づくりや生涯学習などの施策を達成するための指標として、もっと具体的なものを設定できないか。</p> <p>○図書館の改築にあたっては、人口規模に見合った施設を整備することが望ましい。</p> <p>○公民館活動や集落の伝統行事などに子ども達の活動を巻き込んで、繋がりが深まるような展開を図ってほしい。</p> <p>○習い事などで忙しい子どもとそうでない子どもの差が大きいが、親の都合などで事業に参加したくても参加できない子どもに配慮して、送迎などの環境を整えてほしい。</p> <p>○全国大会を開催できるような施設であるカートソレイユなど、庄内町にある施設等をもっと体験し、ふるさと教育に繋げてほしい。</p> <p>○東北公益文科大学の学生から研究課題・調査等で地域に入ってほしい、交流を通し理解を深め、町のPR・情報発信の戦力となってほしい。</p>

3 日程確認

次回：平成30年3月22日（木）18：30～

今回出された質問事項に対する担当課へのヒアリング

ヒアリング内容を受けての分科会意見に係る協議

4 閉会

(20：00)